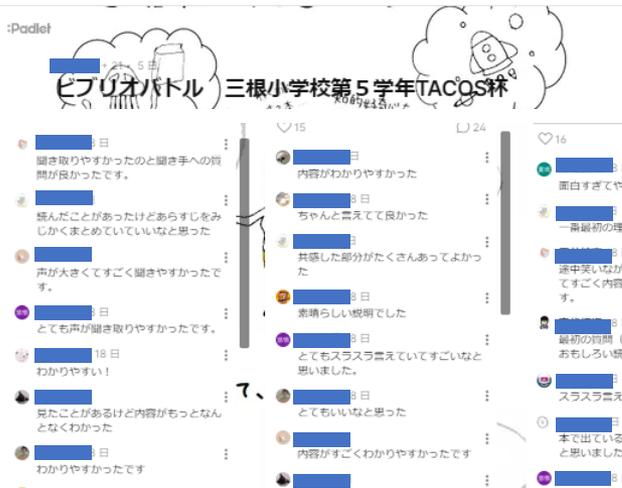


＜教育利用＞ ⑤ 5年生 国語「この本、紹介します」～ビブリオバトルを通して～



**You**  
 実際に、「走れメロス」を、聞き手をひきつけるような表現の工夫も加えながら、1分程度で紹介してください。その際、以下の点を加えてください。  
 ①実際の体験談  
 ②聞き手に問いかける質問  
 ③話を聴んだ上での感想  
 ④簡単な物語の内容  
 ⑤ちょっとしたおもしろい話

**ChatGPT**  
 では、「走れメロス」の紹介を1分程度で行い、上記の要素を盛り込んでみましょう。  
 こんにちは、今日は太宰治の短編小説「走れメロス」を紹介します。皆さんは、本当の友情って何だと思いますか？この物語は、まさにその答えを探る旅の物語です。

実際に私がこの本を読んだとき、心が震えるほど感動しました。物語は、メロスという若者が、不正を働いたとして死刑に処せられることになります。しかし、メロスは妹の結婚式に参加するため、王に3日間の猶予を懇願します。王はメロスの友人を人質にとり、メロスが約束の日までに戻らなければ友人を処刑すると言います。メロスは約束を守るために必死に走ります。

ここで面白いのは、物語の中でメロスが様々な障害に直面し、それを乗り越えていく様子です。ある時は、山賊に襲われ、ある時は大雨に見舞われます。でも、メロスは決して諦めません。

みなさんは、メロスのように困難に立ち向かえると思いますか？また、メロスの友人は彼を信じ続けることができるでしょうか？

読み終わった後、私は「信頼」とは、疑うことなく信じる強さだ」と感じました。この物語は、友情と信頼の深さを教えてくれます。

このように、「走れメロス」は、ただの冒険物語ではなく、人間の心の深さを探る作品です。ぜひ、みなさんも読んでみて、メロスの旅に同行してみてください。

このように、物語の要点を簡潔に述べつつ、聞き手に問いかける形で興味を引き、自分の体験や感想を交えることで、より親近感を持ってもらえる紹介ができます。

① 活動内容

自分が今までに読んだ本を紹介する国語の単元。プレゼンを聞いた人が読みたくなるよう表現を工夫し、2分間で発表した。

② 生成AIの活用

児童は、実際のプレゼンバトル（全国中学生大会の優勝者の発表）を観賞し、イメージをつかんだ。その上で、プレゼンバトルにおけるコツを確認し、実際に「走れメロス」を題材とした発表原稿を作成してもらった。

③ 生成AI活用の効果

生成AIにコツを含んだ実際の発表原稿を作ってもらったことで、子供たちは、イメージがより具体的になり、発表原稿を考えることがスムーズになった。また表現の工夫を考えることが苦手な児童も、例文を参照して冒頭に問いかけを入れることなどができた。